

平成28年度予算案  
重点施策項目

奈良市

## 目 次

|                 |   |
|-----------------|---|
| 平成28年度の予算案について  | 1 |
| 教育環境の充実         | 1 |
| ■ きめ細かな指導といじめ対策 | 1 |
| ■ 次世代を見据えた公教育改革 | 2 |
| ■ 教育現場の支援体制の充実  | 2 |
| ■ 教育施設の整備       | 2 |
| 子育て環境の充実        | 3 |
| ■ 子育て支援         | 3 |
| ■ 相談体制の充実       | 3 |
| ■ 待機児童の解消       | 3 |
| 安全・安心に暮らせるまちづくり | 4 |
| ■ 防災・防犯に強いまちづくり | 4 |
| ■ 福祉の推進         | 4 |
| ■ 快適な都市基盤の整備    | 5 |
| その他地方創生の推進      | 6 |
| ■ 女性の活躍         | 6 |
| ■ 奈良町を核とした観光振興  | 6 |
| ■ 観光客の誘致        | 6 |
| ■ 健康長寿の推進       | 7 |
| ■ 「移住・定住」の促進    | 7 |
| 個別重点項目          | 8 |

## 平成28年度の予算案について

平成27年度に策定した奈良市第4次総合計画後期基本計画、奈良市まち・ひと・しごと創生総合戦略による各施策を実質的に推進していく平成28年度。

「住みたい・住み続けたい・訪れたいまち」として「選ばれるまち」であるために、子育て、観光、健康長寿といった個別分野への取組に加え、人口減少への対策、地域経済の活性化、女性の活躍支援など、現在の日本が抱える広域的な課題への取組など地方創生を推進する事業に重点的に予算を配分しました。

### 重点分野

- ◆教育環境の充実 ◆子育て環境の充実 ◆安全・安心に暮らせるまちづくり
- ◆その他地方創生の推進

### その他

### 個別重点項目

## 教育環境の充実

未来を担う子どもたちの教育は、奈良市にとどまらず日本の将来のためにも非常に重要な施策のひとつです。

子どもたちが安心して学校生活を送ることができる教育環境の中で、将来を見据えた「質の高い公教育」の実現をめざします。

### ■ きめ細かな指導といじめ対策

4億1,522万円

#### 主な施策

##### ➤ 発達に応じた少人数学級の実施【教職員課】 2億5,920万円

学習習慣を定着させる小学校1・2年生では30人学級編制に、丁寧な指導が必要な3・4年生では35人学級編制とし、発達に応じたきめ細かな指導ができる環境を整える。

##### ➤ いじめ対応教員の設置【教職員課】 1億1,660万円

いじめ撲滅を目指し、すべての学校にいじめ対応教員を位置付け、その支援のために新たに市費講師22名を配置する。

##### ➤ 特別支援教育支援員の増員【教職員課】 3,942万円

特別な支援を要する児童生徒へのきめ細かな対応と、担任の学級運営や授業を支援するため、現在の89名から94名に増員する。



## ■ 次世代を見据えた公教育改革

1億円

### 主な施策

- 市立一条高等学校の教育改革【学校教育課】 1,450万円  
産学官が連携した取組の中で積極的なアクティブ・ラーニングを行い、これからの社会に求められる力を育成する。
- ICT教育モデル校での  
調査研究の推進【学校教育課】 3,631万円  
基礎的な学力の定着と思考力・判断力・表現力を育む。
- 英語教育の充実【学校教育課】 4,919万円  
小学校1年生から英語教育を実施し、3年生からはALT（外国語指導助手）を配置する。



## ■ 教育現場の支援体制の充実

7,829万円

### 主な施策

- 学校図書館へ司書を派遣【図書館政策課】 2,268万円  
司書8名を学校に派遣し、学校図書館の充実を図る。
- 部活動支援の充実【学校教育課】 1,600万円  
外部指導者が部活動の校内指導に加えて、土曜日・日曜日の公式戦等にも生徒を引率して参加できるようにし、教員の負担軽減を図り、授業のための教材研究の時間を確保する。
- 教員個別訪問研修の充実【教育支援課】 1,970万円  
個別訪問研修を中学校若手教員に拡大して教員の指導力の向上をめざす。
- 市立小学校へのスクールカウンセラー配置【教育相談課】 1,991万円  
全市立中学校に配置しているスクールカウンセラーを市立小学校においても現在の39校から全校配置とする。

## ■ 教育施設の整備

25億6,030万円

(3月補正：9億9,950万円、H27繰越：9億6,505万円)

### 主な施策

- 月ヶ瀬小中一貫教育  
に係る施設整備【教育総務課】 5億7,500万円  
(3月補正：5億3,250万円)  
月ヶ瀬地域で施設一体型小中一貫教育を実施するため、校舎新築・大規模改修等を行う。
- 都祁小学校の校舎改築【教育総務課】 6億8,700万円  
(3月補正：1億7,700万円)  
奈良市学校規模適正化計画に基づく都祁地域の小学校統合と小中一貫教育実施のための都祁小学校校舎の増築・大規模改修を行う。
- 市立図書館の  
図書返却ポストの増設【図書館政策課】 175万円  
使いやすい図書館をめざし、返却ポストを5か所増設する。
- 中学校給食の全校実施【保健給食課】 12億9,655万円  
(3月補正：2億9,000万円)  
(H27繰越：9億6,505万円)  
第4期5校の給食室建設により、全中学校において給食実施。



## 子育て環境の充実

少子化と高齢化が進む現在、まちの未来を担う子どもたち、そして子育て世代の定住・転入施策は不可欠であり、教育環境の充実とともに、親が子どもを預けて仕事を続けられるよう環境を整え、安心して子育てができるまちをめざします。

### ■ 子育て支援

8億1,330万円

#### 主な施策

##### ➤ 子ども医療費助成の拡大【子ども育成課】 6億8,500万円

現在実施している子ども医療費助成の対象を、中学生の通院まで拡大する。（平成28年8月から）

##### ➤ （仮）子どもの貧困対策

##### 整備計画策定【子育て相談課】 430万円

子どもの貧困対策のため、子どもや家庭の実態把握、支援ニーズの調査、分析、支援体制等の検討を進め、「（仮）子どもの貧困対策整備計画」を策定する。

##### ➤ バンビーホームの整備【地域教育課】 1億2,400万円

老朽化、狭隘化しているバンビーホーム3ホーム（都祁、二名、あやめ池）の増改築を行う。



### ■ 相談体制の充実

1,413万円

#### 主な施策

##### ➤ 発達支援の園巡回相談の充実【子育て相談課】 470万円

保育園・幼稚園・こども園に在籍する発達支援を必要とする園児等が、園で個々の特性に応じた支援を受けることができるよう、園巡回相談を行う。

##### ➤ 児童虐待やDVの防止【子育て相談課、男女共同参画課】 943万円

児童虐待や配偶者等からの暴力の発生予防、早期発見、迅速な対応を図るための対策を強化する。

### ■ 待機児童の解消

6億2,973万円

#### 主な施策

##### ➤ 市立幼稚園・保育園の認定こども園化の推進【子ども政策課、こども園推進課】 4億800万円

市立の幼稚園と保育園を再編し、認定こども園へ移行することにより規模を適正化しながら、両方の特長を生かした質の高い教育・保育をめざす。平成28年度は、神功こども園（神功保・神功幼・右京幼を再編）等の開園に向けた施設整備を行う。

##### ➤ 民間保育施設の誘致【子ども政策課、保育所・幼稚園課】 2億2,173万円

さらなる待機児童対応策として、民間事業者による認可保育園1か所、小規模保育施設3か所の設置のための施設整備補助を行い、保育定員の拡大を進める。





## 安全・安心に暮らせるまちづくり

住む、訪れる、すべての人が安全・安心に過ごせることは、「選ばれるまち」として重要な要素です。防災、防犯のほか、日常生活の環境整備で、高齢者、障がいを持つ人にもやさしいまちづくりをめざす施策を展開します。

### ■ 防災・防犯に強いまちづくり

8億6,240万円

#### 主な施策

- 防犯カメラの設置【危機管理課】 1,400万円

犯罪の抑止効果があるとともに、犯罪が起きた際の容疑者の特定にも有効な防犯カメラを、特に人が多く集まる場所に設置する。
- 特定空家対策事業【住宅課】 910万円

管理不全な空き家の除去対策を講じる。
- 公園の長寿命化等  
【公園緑地課、スポーツ振興課】 1億4,000万円
- 橋梁の点検・長寿命化、耐震補強  
【道路建設課、環境清美工場】 1億8,500万円
- 老朽化した市立小学校の改築【教育総務課】 5億1,430万円

耐震診断の結果を受けて平成27年度から行っている明治小学校改築の第2期工事を行う。



### ■ 福祉の推進

1億388万円

#### 主な施策

- 精神障害者医療費助成の拡大【障がい福祉課】 2,821万円

平成27年8月診療分から精神障害者保健福祉手帳1級所持者を対象に実施している精神障害者医療費助成を、平成29年1月診療分から、2級所持者まで拡大する。
- 「ヘルプマーク」啓発事業【障がい福祉課】 49万円

義足、内臓疾患の人など、支援や補助を必要とすることが外見では判断しにくい人が周囲の配慮を必要としていることを知らせる「ヘルプマーク」の啓発・普及に取り組む。
- 小規模多機能型居宅介護施設整備  
に対する補助【介護福祉課】 7,518万円



## ■ 快適な都市基盤の整備

14億4,880万円

### 主な施策

#### ➤ まちづくり基本構想の策定【総合政策課】

1,700万円

平成27年に奈良県と市で締結したまちづくりに関する包括協定に基づき、市内各地区においてまちづくり基本構想の策定を行う。

#### ➤ 近鉄菖蒲池駅南口エレベーター設置【交通政策課】

1億2,550万円

近鉄菖蒲池駅構外の南北地下通路をバリアフリー化するため、地下通路南側にエレベーターを設置する。

#### ➤ 近鉄大和西大寺駅周辺の整備

【西大寺駅周辺整備事務所】

11億2,430万円

平成27年度に引き続き、駅北口駅前広場や駅南側の土地区画整理事業及び駅南北歩行者専用道などを整備する。

#### ➤ 通学路・交通安全施設の整備

【道路建設課・道路維持課】

1億6,700万円

通学路等の道路上の危険箇所解消を図るため、歩道の整備、防護柵の設置、路面標示の整備等を行うとともに、住宅地内の安全性向上のため、「ゾーン30」の整備を行う。

1,500万円

#### ➤ 街路樹のまびき整備【道路維持課】

安全で快適な通行の確保と維持管理費節減のため、成長し過密となった街路樹をまびき整備する。



## その他地方創生の推進

平成27年10月に策定した「奈良市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重点目標「女性が輝くまち、観光がうるおすまちをつくる」の実現に向けて、女性の就労支援、観光消費額増加のための施策を行います。また、観光客の誘致、高齢者もいきいきと暮らせる「健康長寿」、「定住促進」にも取り組みます。

### ■ 女性の活躍

4,000万円（3月補正）

#### 主な施策

##### ▶ 女性の就労支援【総合政策課】

4,000万円

結婚や出産などにより離職した女性の再就職のため、スキルアップなどの支援を行う。  
また、女性が働きやすい環境づくりやワークライフバランスの確立に向けた体制を構築する。



### ■ 奈良町を核とした観光振興

4,000万円（3月補正）

#### 主な施策

##### ▶ 奈良町おもてなし戦略【奈良町にぎわい課】

4,000万円

伝統的な町並みの残る「奈良町」において、町家等を活用した地域主体の滞在型・体験型プログラムを充実させ、市内の世界遺産を結ぶルートから奈良町への新たな動線を創出することで、「もう一食、もう一泊」による奈良市内での滞在時間の延長を図り、観光消費額の増加をめざす。



### ■ 観光客の誘致

910万円

#### 主な施策

##### ▶ 海外への観光プロモーション【観光戦略課】

702万円

海外からの観光客誘致のため、近年観光消費意欲が高まっているインドネシア、平成27年訪日客数第3位の台湾、高いリピート率を示すなど成熟した市場を有する香港といったアジア諸国をターゲットとしてインバウンド戦略を展開する。



##### ▶ 多様な観光客の誘致【観光戦略課】

208万円

国籍、民族、性別、宗教などの多様さを受け入れる「ダイバーシティ（多様性）」は観光の分野でもニーズが高まっていることから全国に先駆け、その受け入れ態勢の構築、誘致活動に取り組む。





## 健康長寿の推進

5,374万円

### 主な施策

#### ➤ 健康づくりの応援

##### 【協働推進課・スポーツ振興課・健康増進課】

3,302万円

奈良市ポイント制度を活用したスポーツイベント、ウォーキングによる健康づくり事業などを実施する。

#### ➤ 検診体制の充実【健康増進課】

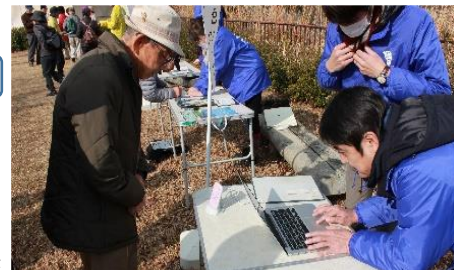
752万円

現在検診車の巡回による集団検診を実施している胃がん・肺がん検診に、受診者が希望する日時、医療機関で受診できる個別検診を加え、受診率の向上と早期発見・早期治療につなげる。

#### ➤ 健康寿命の延伸のための保健事業【医療政策課】

1,320万円

平成27年度「健康長寿施策推進のための基礎調査」の結果、糖尿病性腎症が重症化して人工透析に移行すると医療費が高額になることや、喫煙が肺疾患だけでなく多くの生活習慣病に悪影響を及ぼすことがわかったため、国民健康保険被保険者を対象に、糖尿病性腎症重症化予防事業とCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の早期発見を目的とした啓発事業を実施する。



## 「移住・定住」の促進

2,260万円

### 主な施策

#### ➤ 移住・定住に向けた取組

##### 【奈良ブランド推進課】

1,150万円

平成27年度に引き続き、奈良市への移住についての情報を広く発信する定住促進サイト「なら、らぶ、りぶ」の運営をはじめとしたシティプロモーション事業や、子育て、介護等で共に育み協力できる環境づくりを支援するための「三世代同居・近居住宅支援事業」を展開する。



#### ➤ 空き家の利活用に向けた取組

##### 【奈良ブランド推進課】

1,110万円

空き家の総合相談窓口を設置し、空き家の利活用推進事業として空き家バンク制度の補助金事業を行う。



## 個別重点項目

### ➤ 東アジア文化都市事業【東アジア文化都市推進課】 3億9,588万円

テーマ「古都奈良から多様性のアジアへ」のもと、「舞台芸術」「美術」「食」等のプログラムを「東アジア文化都市2016奈良市」コア期間である9～10月を中心に展開する。

### ➤ 新斎苑整備事業【新斎苑建設推進課】 7,700万円

環境アセスメントの業務委託など建設に向けての業務を行う。また、都市計画決定に向けて地元及び周辺自治会等に建設の必要性や概要についての説明を引き続き行う。

### ➤ クリーンセンター建設計画 【クリーンセンター建設準備課】 3,750万円

建設候補地周辺住民への丁寧な説明を行い、一定の理解が得られた時点でクリーンセンター建設に必要な事業を推進する。

### ➤ （仮称）地域自治協議会の設立支援【協働推進課】 800万円

地域自治協議会設立のための「地域自治計画」の策定を支援する。

### ➤ 鴻ノ池運動公園の整備【スポーツ振興課】 4,000万円

自動車での来場者が多くなっていることから、安全性や利便性向上のため、中央駐車場の拡張工事を実施する。

### ➤ 観光センター機能強化事業【観光振興課】 2,800万円

奈良市観光センターを奈良の多彩な魅力の発信とおもてなしのある空間として、国内外の観光客だけでなく地域の人にも活用される、賑わいのある施設とするための機能強化を行う。

### ➤ 陶磁器製食器類リユース・リサイクル【企画総務課】 450万円

ごみの減量と資源の有効利用を図るため、家庭で不用になった陶磁器製食器類の交換市（「もったいない陶器市」）の開催回数増により、市民の環境意識の向上を図る。

